

《共通選抜》

●学力検査と調査書等を用い、A群・B群の2段階で合格者を決定します。

学力検査(5教科)

国語、社会、数学、理科、英語(聞き取りテスト含む)
の5教科の得点を合計します。

※定時制課程には、学力検査を国語、数学、英語(聞き取りテスト含む)の
3教科で実施する学校があります。

調査書

各教科の学習の記録、特別活動の記録、
部活動・特技の記録などを評価します。

A群選抜

学力検査と調査書等を使ってA群(原則合格)を決定

学力検査の得点合計の順位が「募集定員から特例入学者選抜枠及び特色選抜枠の合格者数を引いた数」の80パーセント以内、
かつ、調査書の評定合計(3年間)の順位が「募集定員から特例入学者選抜枠及び特色選抜枠の合格者数を引いた数」以内にある
者をA群(原則合格)とし、残りをB群とする。

例 募集定員から特例入学者選抜枠及び
特色選抜枠の合格者数を引いた
数が**100人**の場合

学力検査順位が**80位**以内で、か
つ、調査書順位が**100位**以内の者が
70人いたとします。

この**70人**が**A群(原則合格)**とな
り、それ以外の受検者が**B群**となり
ます。

学力検査順位

1位	受検番号	〇〇〇
2位	〃	△△△
3位	〃	×××
⋮	⋮	⋮
80位	⋮	⋮
80位	⋮	⋮
82位	⋮	◇◇◇
⋮	⋮	⋮
⋮	⋮	●●●

A群
(原則合格)

調査書順位

1位	受検番号	△△△
2位	〃	〇〇〇
3位	〃	◇◇◇
⋮	⋮	⋮
⋮	⋮	⋮
⋮	⋮	●●●
100位	⋮	⋮
101位	⋮	×××

A群選抜により受検番号〇〇〇と△△△は原則合格となります。◇◇◇、●●●、×××はB群にまわります。

B群選抜

残りの人員は、B群の中から、**学力検査重視**、**調査書重視**の2つの方法を使って合格者を決定

学力検査重視の選抜と調査書重視の選抜で合格する人数の比率を、各高校
が20:80から80:20の間で決定します。

募集定員100人からA群選抜で合格した70人を除いた残りの30
人については、例えば、60:40とした高校の場合では、学力検査重視
で18人、調査書重視で12人が合格となります。

《特色選抜》

●文化、芸術、体育、奉仕活動及び生徒会活動のいずれかの分野において
優れた資質・実績を有する者を対象とする選抜です。

○応募資格

具体的な出願要件は各高校が定めます。出願要件を満たしていればだれでも出願できます。

出願要件例：野球(男)、卓球(女)、バレーボール、吹奏楽、生徒会、奉仕活動のうち、いずれかの活動において、
中学校又は地域のクラブチームにおいて3年間積極的に取り組んだ者

○選抜資料

「調査書の内容」、「学力検査の結果」、「面接の結果」の他、高校により実施する「作文」、「実技検査」などの
選抜資料を用います。

○選抜方法

選抜資料を総合して合格者を決定します。

学力検査の配点は500点、それ以外の選抜資料の配点は各学校が定め、総合得点の合計は1,200点を
超えないものとしています。

※特色選抜で合格しなかった受検者は、共通選抜のみに志願した受検者とあわせて再び可否を判定します。

例：学力検査(500点)、調査書(300点)、面接(200点)、実技検査(200点)、合計1,200点

☆詳しくは、各学校及び茨城県教育委員会HPに掲載している「特色選抜実施概要一覧」(予定)をご覧ください。



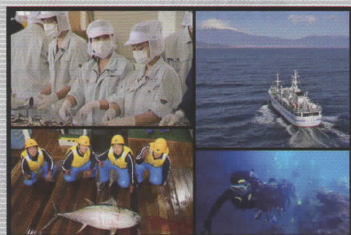
イラスト協力
笠間高校美術科2年
高橋燈子さん

《全国から出願できる学校・学科》

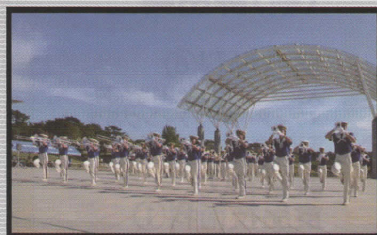
4校の学科(コース)では、全国募集を行っています。
もちろん、県内からも出願可能です。



大子清流高校 農林科学科



海洋高校 海洋技術科、海洋食品科、海洋産業科



大洗高校 普通科音楽コース



真壁高校 環境緑地科

